



I 第 51 週の発生動向 (2025/12/15~2025/12/21)

- インフルエンザについては、すべての保健所管内で**警報**が継続しています。引き続き新型コロナウイルス感染症の予防も兼ねて、ワクチン接種を含めた基本的な感染対策の徹底をお願いします。
- 水痘については、東津軽+青森市保健所管内及び上北保健所管内の定点当たり報告数が新たに**注意報レベル**となりました。

※現在、国及び国立健康危機管理研究機構が警報・注意報の基準値について確認を進めているところですが、県の週報に記載する発生動向では、当面の間、従前の基準値を用いて注意喚起を行います。

<感染症の窓>

今週のテーマは「海外での感染症予防」です。最終ページに掲載しています。

II 第 51 週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

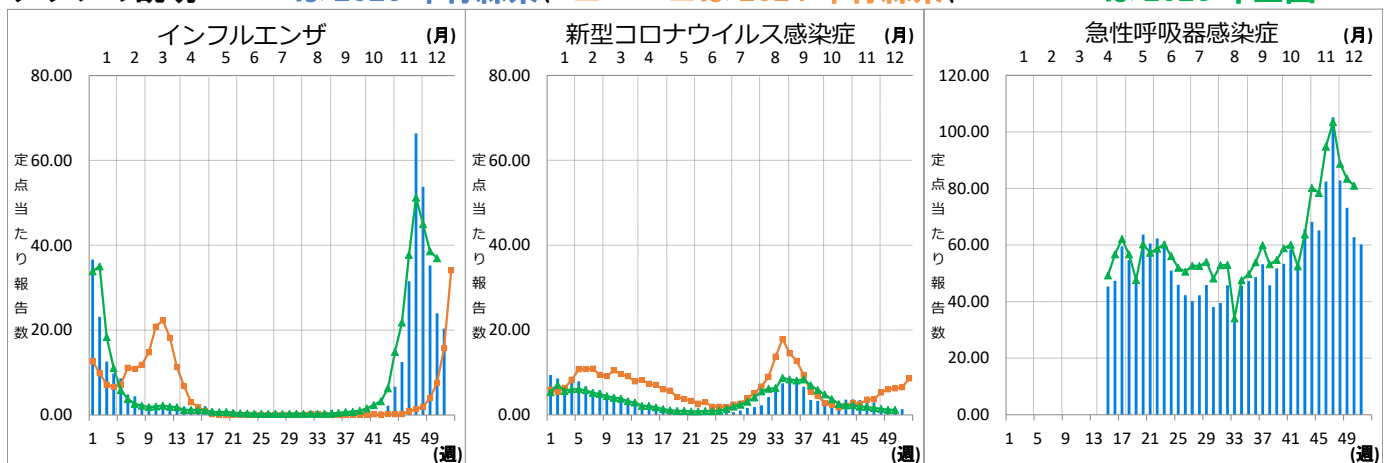
青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

は警報、は注意報。「空欄」：患者報告無し。

		東青 (東津軽+ 青森市保健所)		中南 (中南保健所)		三八 (三戸+ 八戸市保健所)		西北 (西北保健所)		上北 (上北保健所)		下北 (下北保健所)		青 森 県 計		前週 からの 増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
急性 呼吸器 感染症	インフルエンザ	218	19.82	133	13.30	305	30.50	99	16.50	229	25.44	75	12.50	1059	20.37	-187
	新型コロナウイルス感染症	23	2.09	25	2.50	9	0.90	2	0.33	10	1.11	1	0.17	70	1.35	-3
	急性呼吸器感染症	920	83.64	448	44.80	462	46.20	301	50.17	620	68.89	380	63.33	3131	60.21	-133
小児科	RSウイルス感染症			5	0.83	4	0.57					2	0.50	11	0.32	-6
	咽頭結膜熱	6	1.00	1	0.17	1	0.14	2	0.40	1	0.17			11	0.32	4
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	1.00	10	1.67	10	1.43	3	0.60	8	1.33	9	2.25	46	1.35	3
	感染性胃腸炎	19	3.17	13	2.17	42	6.00	19	3.80	6	1.00	2	0.50	101	2.97	34
	水痘	10	1.67	1	0.17	1	0.14	2	0.40	6	1.00	2	0.50	22	0.65	11
	手足口病															-1
	伝染性紅斑					2	0.29			1	0.17			3	0.09	-4
	突発性発しん			2	0.33	3	0.43	1	0.20	1	0.17	1	0.25	8	0.24	4
	ヘルパンギーナ	2	0.33											2	0.06	-2
	流行性耳下腺炎	1	0.17											1	0.03	0
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎															0
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎			1	1.00			2	2.00			6	6.00	9	1.50	2
	無菌性髄膜炎															0

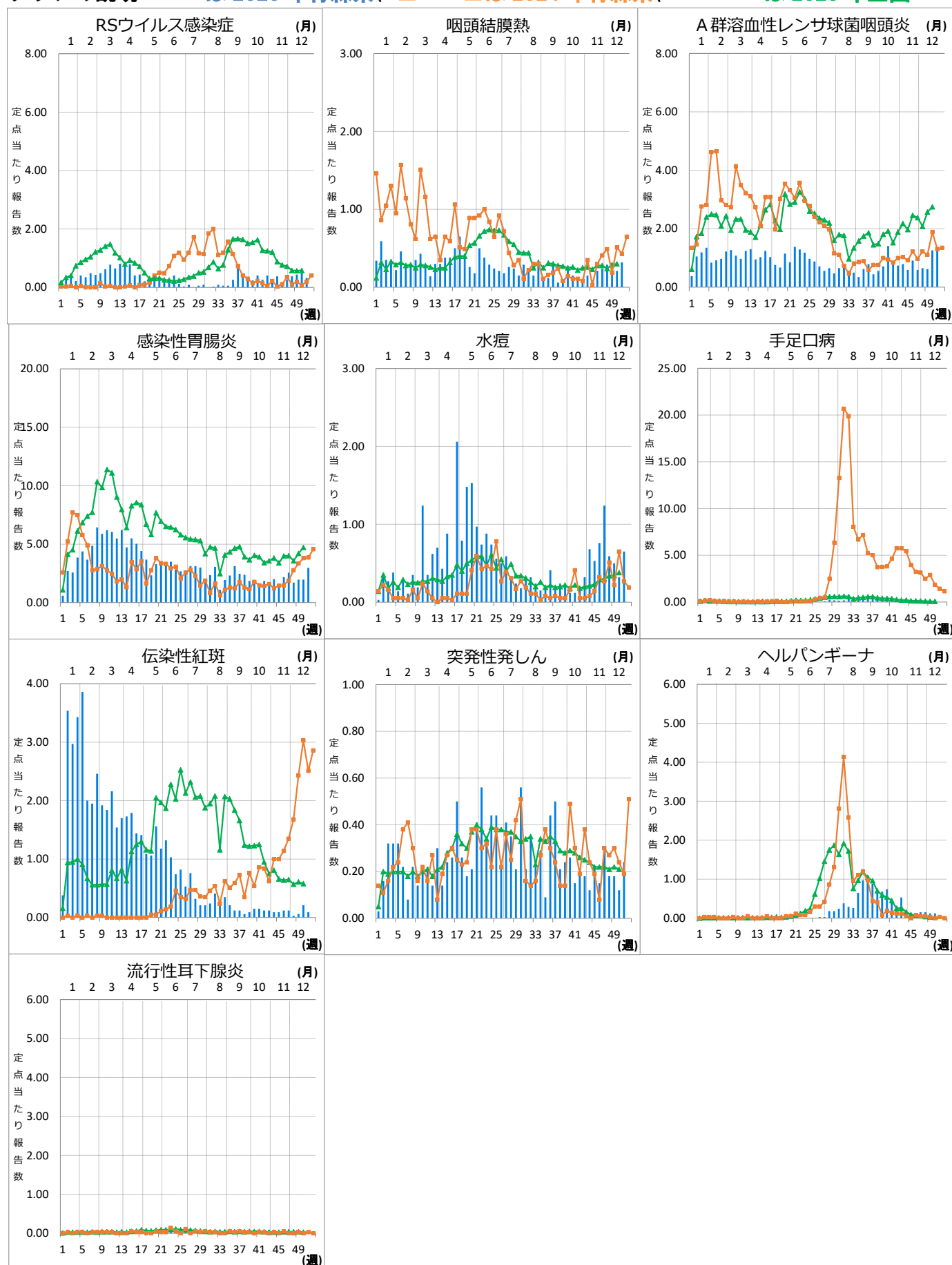
III 定点把握対象疾患週別推移 (急性呼吸器感染症定点) (2025 年第 51 週、ただし全国は前週)

グラフの説明 は 2025 年青森県、 は 2024 年青森県、 は 2025 年全国

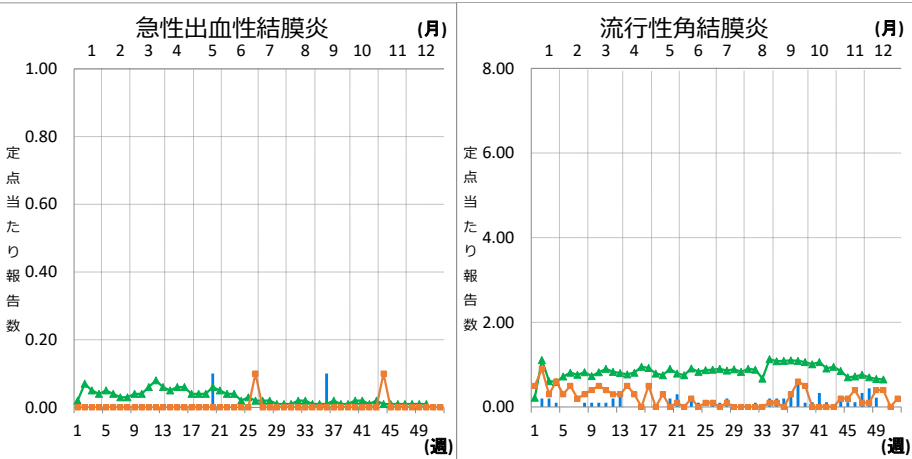


Ⅳ 定点把握対象疾患週別推移（小児科定点）（2025 年第 51 週、ただし全国は前週）

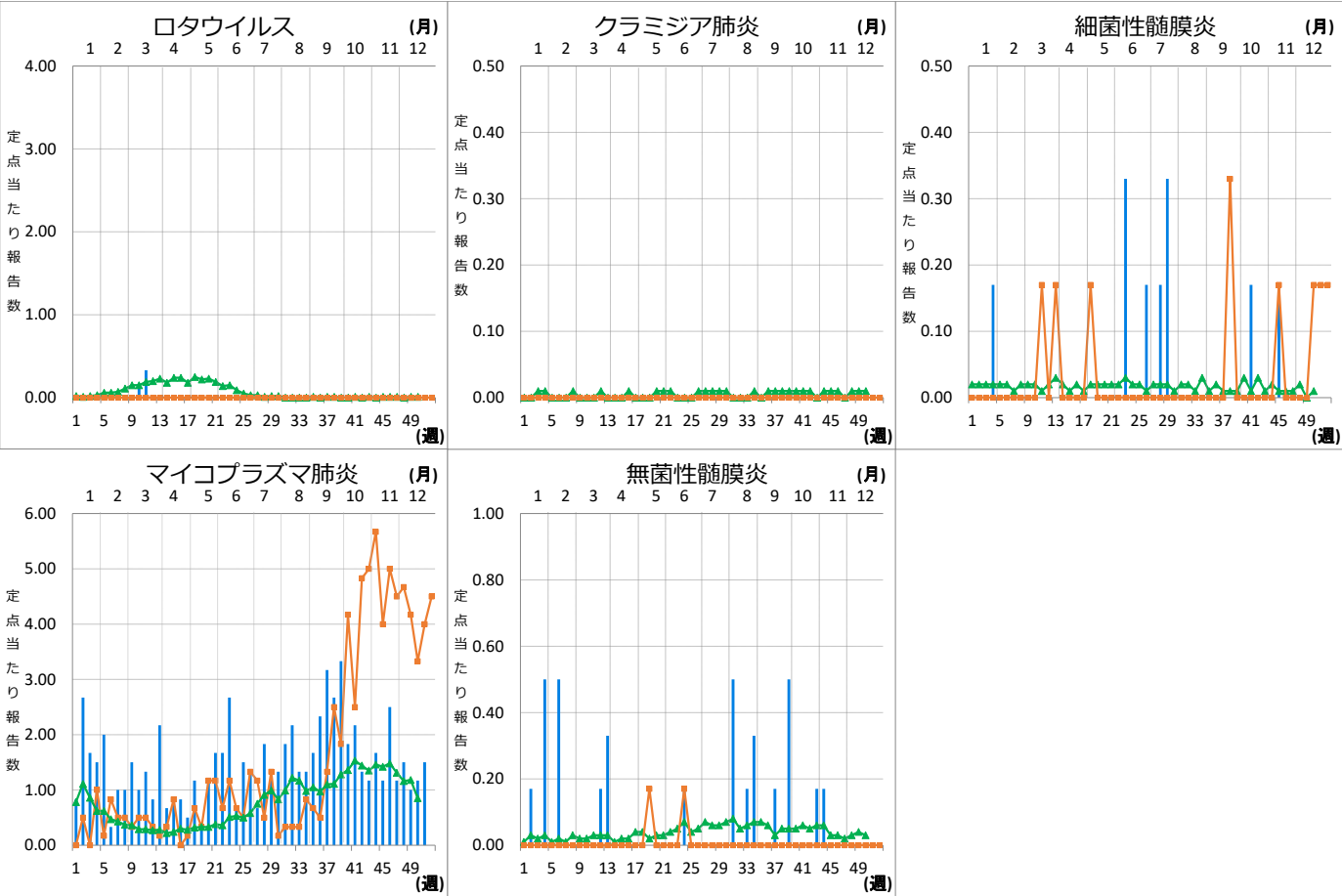
グラフの説明   は 2025 年青森県、 は 2024 年青森県、 は 2025 年全国



V 定点把握対象疾患週別推移（眼科定点）（2025 年第 51 週、ただし全国は前週）
 グラフの説明👉**——は 2025 年青森県、■——■は 2024 年青森県、▲——▲は 2025 年全国**



VI 定点把握対象疾患週別推移（基幹定点）（2025 年第 51 週、ただし全国は前週）
 グラフの説明👉**——は 2025 年青森県、■——■は 2024 年青森県、▲——▲は 2025 年全国**



Ⅶ 急性呼吸器感染症(ARI)病原体検出情報

(1) 急性呼吸器感染症病原体定点からの提出検体数及び結果判明分 (2025 年第 44～51 週)

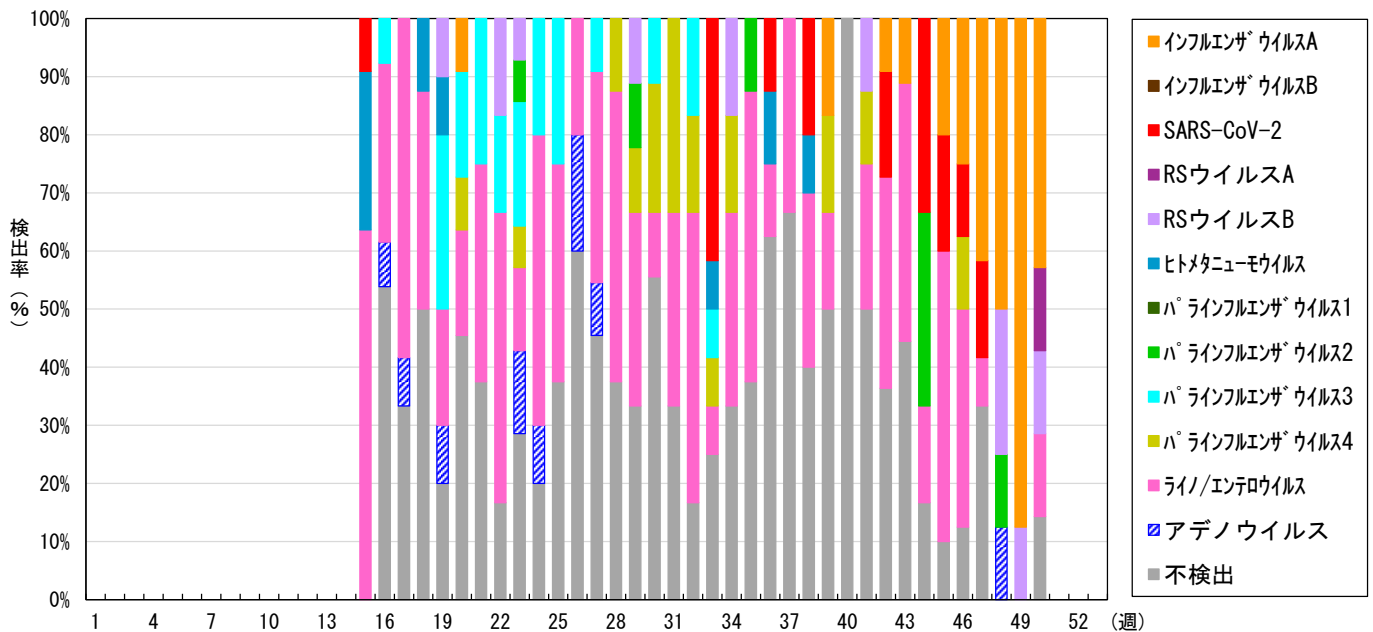
急性呼吸器感染症	2025年							
	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週
提出検体数	5	10	7	10	8	8	7	11
インフルエンザウイルスA	0	2	2	5	4	7	3	
インフルエンザウイルスB	0	0	0	0	0	0	0	
SARS-CoV-2	2	2	1	2	0	0	0	
RSウイルスA	0	0	0	0	0	0	1	
RSウイルスB	0	0	0	0	2	1	1	
ヒトメタニューモウイルス	0	0	0	0	0	0	0	
パラインフルエンザウイルス1	0	0	0	0	0	0	0	
パラインフルエンザウイルス2	2	0	0	0	1	0	0	
パラインフルエンザウイルス3	0	0	0	0	0	0	0	
パラインフルエンザウイルス4	0	0	1	0	0	0	0	
ライノ/エンテロウイルス	1	5	3	1	0	0	1	
アデノウイルス	0	0	0	0	1	0	0	
不検出	1	1	1	4	0	0	1	
検査待ち	0	0	0	0	0	0	0	11

※第44週に提出された検体のうち、ヒトパラインフルエンザウイルス2及びライノ/エンテロウイルスが重複して検出されたものが1検体ありました。

※第46週に提出された検体のうち、ヒトパラインフルエンザウイルス4及びライノ/エンテロウイルスが重複して検出されたものが1検体ありました。

※第47週に提出された検体のうち、インフルエンザウイルスA及びライノ/エンテロウイルスが重複して検出されたものが1検体、インフルエンザウイルスA及びSARS-CoV-2が重複して検出されたものが1検体ありました。

(2) 検出された病原体の週別推移 (2025 年第 15 週～)



VIII 全数把握対象疾患発生状況（第 51 週）

- ・結核（二類感染症）：青森市 1 人 (2025 年計： 111 人)
- ・水痘（入院例）（五類感染症）：青森市 1 人 (2025 年計： 2 人)
- ・百日咳（五類感染症）：青森市 1 人、八戸市 1 人、西北 1 人 (2025 年計： 766 人)

IX 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2025 年第 48 週～2025 年第 51 週）

週	東青 (東津軽保健所+ 青森市保健所)	中南 (中南保健所)	三八 (三戸保健所+ 八戸市保健所)	西北 (西北保健所)	上北 (上北保健所)	下北 (下北保健所)
48	結核1人 レジオネラ症1人	結核1人 梅毒3人	結核1人 百日咳2人		梅毒1人	
49	結核2人 梅毒1人 百日咳1人	侵襲性肺炎球菌感染 症1人 梅毒1人	レジオネラ症1人 梅毒2人 百日咳2人			百日咳1人
50	腸管出血性大腸菌感 染症1人	百日咳1人	結核1人 百日咳1人	結核1人	結核1人	百日咳1人
51	結核1人 水痘(入院例)1人 百日咳1人		百日咳1人	百日咳1人		

第 49 週に、侵襲性肺炎球菌感染症の届出が中南保健所管内で 1 件ありましたので追加しました。

X 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2025 年第 1 週～第 50 週までの累計）										
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	エムボックス
累積報告数	13696	4	56	4225	31	8	558	129	26	19
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	オウム病	回帰熱	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱
累積報告数	11	6	6	1	190	2	21	225	162	670
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類
疾病名	日本脳炎	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎
累積報告数	3	1	1	22	18	1	2341	61	428	246
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症
累積報告数	1155	35	589	23	174	1319	828	33	628	78
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	3264	632	13085	167	93	84	88475	11	261	9

青森県（2025 年第 1 週～第 51 週までの累計）

分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性脳炎
累積報告数	111	38	1	17	1	1	14	1	9	1
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	破傷風	百日咳	
累積報告数	4	6	2	4	16	2	31	2	766	

XI 病原体検出情報 ※（ ）内は、検査材料及び検体採取日
感染性胃腸炎患者（腸内容物、11/28）・・・ヒトパレコウイルス 5 型：青森市 1 人

Ⅺ 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2025 年第 51 週

報告週	施設種別	発症者数	管轄保健所
第51週	その他施設	37	青森市保健所

2025 年報告件数及び症者数

施設種別		月(週)												計 (施設別)
		1月 1-5週	2月 6-9週	3月 10-13週	4月 14-17週	5月 18-22週	6月 23-26週	7月 27-31週	8月 32-35週	9月 36-39週	10月 40-44週	11月 45-48週	12月 49週50週51週52週	
介護・老人福祉関係施設	件数	1	4	4	4	1	0	0	0	0	0	0	0	14
	発症者数	7	70	69	78	11	0	0	0	0	0	0	0	235
児童・婦人関係施設等	件数	4	10	8	7	1	3	1	1	0	0	0	0	35
	発症者数	74	228	136	128	25	50	22	13	0	0	0	0	676
障がい関係施設	件数	0	2	2	1	1	0	1	0	0	0	0	0	7
	発症者数	0	37	25	10	5	0	11	0	0	0	0	0	88
その他施設	件数	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
	発症者数	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	37	47
計(月別)	件数	5	16	14	12	3	4	2	1	0	0	0	1	58
	発症者数	81	335	230	216	41	60	33	13	0	0	0	37	1046

感染症の窓

海外での感染症予防

年末年始に海外への渡航を計画されている方もおられるかと思いますが、海外では、日本で発生していない感染症がたくさんあります。渡航先での行動によって異なりますが、感染の可能性が最も高いのは食べ物や水を介した消化器系の感染症です。また、動物や蚊・マダニなどが媒介する病気で日本では発生していないものが海外では流行していることがあり、注意が必要です。

海外へ渡航する際は、厚生労働省検疫所ホームページ（下記リンク先）の「海外への渡航を計画する前に」や「出発前に確認しておきたいこと」の項目を参照したり、特に、これまでに自分が受けた予防接種について確認し、渡航先で推奨されている予防接種でまだ受けていないものがあれば、医師に相談するなど、適切な感染予防を心がけましょう。

感染症予防のため、食事は十分に火の通ったものを選ぶようにし、生水・氷・カットフルーツの入った食べ物は避けましょう。蚊・ダニに刺されないように服装に注意し、必要に応じて虫除け剤を使用しましょう。動物にむやみに近寄ったり、触らないようにしましょう。

帰国後2週間程度は健康状態に注意し、具合が悪くなった場合は、速やかに医療機関を受診し、渡航していた旨を必ず伝えましょう。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。

☞[海外へ渡航される皆さまへ！（厚生労働省検疫所 HP）](#)

主な感染症	注意すべき病気	主な発生地域	流行地域				予防方法	主な症状	その他
			リフト	都市部	観光地	森林・山岳			
食水	★ E型肝炎	世界各地	●	●	●	●	●	●	発熱、黄疸（目の白膜や白目が黄色くなる） 稀に、肝臓炎（肝臓の腫れや炎症）
	★ A型肝炎	世界各地（特に、水道設備が整っていない地域）	●	●	●	●	●	●	発熱、黄疸（目の白膜や白目が黄色くなる） 稀に、肝臓炎（肝臓の腫れや炎症）
	★ 赤痢	世界各地（特に、水道設備が整っていない地域）	●	●	●	●	●	●	下痢、血便、腹痛、発熱
	★ 腸チフス	世界各地（特に、水道設備が整っていない地域）	●	●	●	●	●	●	発熱、頭痛、腹痛、下痢、皮膚発疹
	★ コレラ	世界各地（特に、水道設備が整っていない地域）	●	●	●	●	●	●	大量の下痢、嘔吐、脱水症状
事故・ケガ	★ 破傷風	世界各地	○	○	○	○	●	●	筋肉の硬直、発熱、意識障害
	★ マラリア	熱帯・亜熱帯地域（アジア、アフリカ、中南米）	○	○	●	●	●	●	発熱、寒戦、頭痛、悪寒、倦怠感
	★ デング熱	熱帯・亜熱帯地域（アジア、オセアニア、アフリカ、中南米、中東）	●	●	●	●	●	●	発熱、頭痛、関節痛、皮膚発疹
	★ チクングニア熱	熱帯・亜熱帯地域（アジア、アフリカ、中南米）	●	●	●	●	●	●	発熱、頭痛、関節痛、皮膚発疹
	★ ジカウイルス感染症	熱帯・亜熱帯地域（アジア、アフリカ、中南米、中東）	●	●	●	●	●	●	発熱、頭痛、関節痛、皮膚発疹
蚊	★ 黄熱	アフリカ、中南米	○	●	●	●	●	●	発熱、頭痛、倦怠感、皮膚出血
	★ ウエストナイル熱	北アメリカ、ヨーロッパ、アジア	●	●	●	●	●	●	発熱、頭痛、倦怠感、皮膚出血
	★ 日本脳炎	アジア	●	●	●	●	●	●	発熱、頭痛、倦怠感、皮膚出血
	★ ベスト	アフリカ、アジア、アメリカ大陸	●	●	●	●	●	●	発熱、頭痛、倦怠感、皮膚出血
	★ ダニ媒介感染症	西ヨーロッパ、北アメリカ、ロシア、アジア	●	●	●	●	●	●	発熱、頭痛、倦怠感、皮膚出血
動物	★ 狂犬病	世界各地（特にアジア、アフリカ）	●	●	●	●	●	●	発熱、頭痛、倦怠感、皮膚出血
	★ 鳥インフルエンザ	アジア、アフリカ	○	●	●	●	●	●	発熱、頭痛、倦怠感、皮膚出血
	★ MERS	中東	●	●	●	●	●	●	発熱、頭痛、倦怠感、皮膚出血
	★ 麻疹	世界各地（特にアジア、アフリカ、中南米）	●	●	●	●	●	●	発熱、頭痛、倦怠感、皮膚出血
	★ ポリオ	中東・アフリカなど	○	○	○	○	●	●	発熱、頭痛、倦怠感、皮膚出血
人	★ エボラウイルス	世界各地	○	○	○	○	●	●	発熱、頭痛、倦怠感、皮膚出血
	★ レプトスピラ症	世界各地	○	○	○	○	●	●	発熱、頭痛、倦怠感、皮膚出血
	★ 狂犬病	世界各地	○	○	○	○	●	●	発熱、頭痛、倦怠感、皮膚出血
	★ 狂犬病	世界各地	○	○	○	○	●	●	発熱、頭痛、倦怠感、皮膚出血
	★ 狂犬病	世界各地	○	○	○	○	●	●	発熱、頭痛、倦怠感、皮膚出血
虫	★ 蚊	世界各地	○	○	○	○	●	●	発熱、頭痛、倦怠感、皮膚出血
	★ 蚊	世界各地	○	○	○	○	●	●	発熱、頭痛、倦怠感、皮膚出血
	★ 蚊	世界各地	○	○	○	○	●	●	発熱、頭痛、倦怠感、皮膚出血
	★ 蚊	世界各地	○	○	○	○	●	●	発熱、頭痛、倦怠感、皮膚出血
	★ 蚊	世界各地	○	○	○	○	●	●	発熱、頭痛、倦怠感、皮膚出血

海外で注意しなければいけない感染症（厚生労働省検疫所 HP）

